



## 平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 中北製作所  
コード番号 6496 URL <http://www.nakakita-s.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中北 健一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 林 昌宏

TEL 072-871-1331

四半期報告書提出予定日 平成28年10月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年5月期第1四半期の業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	5,327	33.0	408	171.5	443	121.2	297	130.5
28年5月期第1四半期	4,006	△2.7	150	△33.2	200	△26.2	129	△23.9

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	16.14	—
28年5月期第1四半期	6.84	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	円 銭
29年5月期第1四半期	26,242	74.9	19,651	73.5		1,065.69		1,061.50
28年5月期	26,646		19,574					

(参考)自己資本 29年5月期第1四半期 19,651百万円 28年5月期 19,574百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
29年5月期	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年5月期の業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	15.5	520	2.1	580	△5.1	400	1.7	21.69
通期	20,000	2.4	1,000	△10.8	1,120	△12.1	770	△9.0	41.76

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 (注) 詳細は、(添付資料)2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年5月期1Q	19,164,000 株	28年5月期	19,164,000 株
② 期末自己株式数	29年5月期1Q	723,552 株	28年5月期	723,507 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年5月期1Q	18,440,470 株	28年5月期1Q	18,876,493 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、世界経済・為替相場変動等の様々な不確定要因により、予想数値と異なる可能性があります。

なお、詳細は(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 追加情報	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6
4. 補足情報	7
(1) 生産、受注及び販売の状況	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国では景気は概ね堅調に推移し、欧州でも主要国に緩やかな回復がみられたものの、中国では景気は緩やかに減速し、また、英国の国民投票でEU離脱が選択されたこともあり、全体として先行きの不透明感が強まりました。

わが国経済は、雇用・所得環境の改善がみられ、個人消費も概ね堅調に推移し、緩やかな回復基調にありましたが、円高の進行による企業収益の下振れも懸念され、景気は持ち直しつつあるものの、先行き不透明な状況にありました。

このような経営環境にあつて当社は、主要な販売先であります造船業界に加え、発電プラントの受注についても積極的な営業活動を展開し、修理やメンテナンス関連の部品獲得にも注力しました。また、社内においても、生産性向上に関する改革・改善に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間における受注高は、4,805百万円(対前年同期比12.4%減)となり、678百万円前年同期を下回りました。品種別にみますと、自動調節弁2,176百万円(対前年同期比42百万円増)、バタフライ弁1,171百万円(対前年同期比601百万円減)、遠隔操作装置1,457百万円(対前年同期比119百万円減)となりました。

売上高では、5,327百万円(対前年同期比33.0%増)となり、1,321百万円前年同期を上回りました。品種別では、自動調節弁2,150百万円(対前年同期比203百万円増)、バタフライ弁1,763百万円(対前年同期比808百万円増)、遠隔操作装置1,413百万円(対前年同期比308百万円増)となり、いずれの品種におきましても増加となりました。輸出関連の売上高は、1,158百万円となり、前年同期を436百万円上回りました。当第1四半期会計期間末の受注残高は期首に比べて521百万円減の15,748百万円となりました。

利益面では、当社の技術力をより発揮できるタンカー向け製品の販売増加により、経常利益は443百万円(対前年同期比121.2%増)、四半期純利益は297百万円(対前年同期比130.5%増)といずれも大幅な増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、前期末と比べ404百万円減少の26,242百万円となりました。これは主として、現金及び預金が258百万円、売上債権が292百万円増加したものの、有価証券が405百万円、投資有価証券が554百万円減少したこと等によるものであります。

負債の部は、前期末と比べ481百万円減少の6,590百万円となりました。これは主として、仕入債務が116百万円、賞与引当金が110百万円、未払法人税等が190百万円減少したこと等によるものであります。

純資産の部は、前期末と比べ77百万円増加の19,651百万円となりました。これは主として、四半期純利益が297百万円、配当金の支払184百万円により、利益剰余金が17,101百万円となったこと、また、その他有価証券評価差額金が296百万円(前期末と比べ36百万円の減少)となったこと等によるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の業績予想は、平成28年7月12日公表のものに変更なく、売上高200億円、営業利益1,000百万円、経常利益1,120百万円、当期純利益770百万円の見通しとしました。当社の主要な販売先であります造船業界におきましても、価格競争が厳しい状況にありますが、受注獲得に向けたより一層の営業活動に注力し、更なる生産性向上と原価低減に努め、計画の達成を目指す所存であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

### (2) 追加情報

#### (繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,810,465	6,068,947
受取手形及び売掛金	7,088,122	7,097,965
電子記録債権	1,044,479	1,326,927
有価証券	2,008,456	1,602,986
商品及び製品	1,086,915	1,159,109
仕掛品	1,422,915	1,454,583
原材料及び貯蔵品	1,663,137	1,682,910
その他	782,328	704,939
貸倒引当金	△40,670	△42,120
流動資産合計	20,866,149	21,056,251
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,551,106	1,551,106
その他(純額)	1,633,757	1,590,420
有形固定資産合計	3,184,863	3,141,526
無形固定資産		
	16,851	17,778
投資その他の資産		
投資有価証券	2,440,782	1,886,479
その他	139,601	141,781
貸倒引当金	△1,467	△1,467
投資その他の資産合計	2,578,915	2,026,793
固定資産合計	5,780,631	5,186,098
資産合計	26,646,781	26,242,350
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,508,189	1,393,410
電子記録債務	2,311,159	2,308,960
賞与引当金	220,000	110,000
製品保証引当金	117,000	118,750
未払法人税等	334,890	143,929
その他	458,037	399,850
流動負債合計	4,949,276	4,474,901
固定負債		
長期借入金	1,850,000	1,850,000
退職給付引当金	135,749	144,008
役員退職慰労引当金	45,160	45,160
資産除去債務	37,257	37,415
その他	54,723	39,059
固定負債合計	2,122,890	2,115,644
負債合計	7,072,166	6,590,545

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,150,000	1,150,000
資本剰余金	1,479,586	1,479,586
利益剰余金	16,988,011	17,101,289
自己株式	△375,625	△375,647
株主資本合計	19,241,973	19,355,229
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	332,640	296,575
評価・換算差額等合計	332,640	296,575
純資産合計	19,574,614	19,651,804
負債純資産合計	26,646,781	26,242,350

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	4,006,093	5,327,197
売上原価	3,437,784	4,439,941
売上総利益	568,308	887,256
販売費及び一般管理費	417,930	478,904
営業利益	150,378	408,351
営業外収益		
受取利息	6,088	3,602
受取配当金	22,153	20,610
不動産賃貸料	32,194	32,194
為替差益	1,035	—
雑収入	2,923	2,846
営業外収益合計	64,394	59,253
営業外費用		
支払利息	3,190	2,754
不動産賃貸費用	9,839	9,658
為替差損	—	11,421
雑損失	1,107	0
営業外費用合計	14,137	23,833
経常利益	200,634	443,771
税引前四半期純利益	200,634	443,771
法人税等	71,466	146,089
四半期純利益	129,168	297,682

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、バルブ及び遠隔操作装置製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## 1. 生産実績

(単位:千円)

期 別	28年5月期第1四半期 (27/6~27/8)		29年5月期第1四半期 (28/6~28/8)		28年5月期 (27/6~28/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	1,961,647	48.6	2,152,005	40.4	9,176,513	47.1
バタフライ弁	961,704	23.8	1,764,846	33.1	5,332,179	27.4
遠隔操作装置	1,113,686	27.6	1,415,100	26.5	4,954,493	25.5
合 計	4,037,037	100.0	5,331,951	100.0	19,463,185	100.0

## 2. 受注状況

## 受注高

(単位:千円)

期 別	28年5月期第1四半期 (27/6~27/8)		29年5月期第1四半期 (28/6~28/8)		28年5月期 (27/6~28/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	2,133,758	38.9	2,176,697	45.3	9,934,687	41.5
バタフライ弁	1,773,445	32.3	1,171,861	24.4	8,173,337	34.1
遠隔操作装置	1,576,590	28.8	1,457,058	30.3	5,849,456	24.4
合 計	5,483,793	100.0	4,805,616	100.0	23,957,480	100.0

## 受注残高

(単位:千円)

期 別	28年5月期第1四半期 (27/8)		29年5月期第1四半期 (28/8)		28年5月期 (28/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	4,316,049	32.4	4,879,010	31.0	4,852,399	29.8
バタフライ弁	4,613,161	34.6	6,023,644	38.2	6,615,056	40.7
遠隔操作装置	4,397,620	33.0	4,845,640	30.8	4,802,420	29.5
合 計	13,326,830	100.0	15,748,294	100.0	16,269,875	100.0

## 3. 販売実績

(単位:千円)

期 別	28年5月期第1四半期 (27/6~27/8)		29年5月期第1四半期 (28/6~28/8)		28年5月期 (27/6~28/5)	
	金 額	構成比%	金 額	構成比%	金 額	構成比%
自動調節弁	1,946,611	48.6	2,150,086	40.4	9,211,190	47.1
バタフライ弁	954,332	23.8	1,763,273	33.1	5,352,329	27.4
遠隔操作装置	1,105,150	27.6	1,413,838	26.5	4,973,216	25.5
合 計	4,006,093	100.0	5,327,197	100.0	19,536,735	100.0
うち輸出高	721,789	18.0	1,158,228	21.7	4,284,460	21.9